

製品名: トロンボスポンジン 4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18894**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	THBS4 TSP4
別名	Thrombospondin-4
遺伝子 ID	7060.0
SwissProt ID	P35443
免疫原	アミノ酸配列範囲: 551-600 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

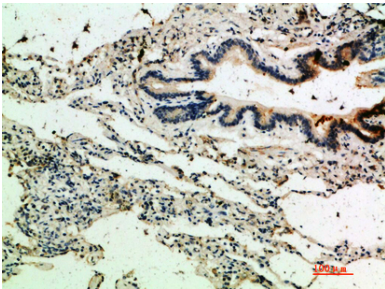
トロンボスポンジン 4 (THBS4) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は、トロンボスポンジンタンパク質ファミリーに属します。トロンボスポンジンファミリーのメンバーは、細胞間および細胞とマトリックス間の相互作用を媒介する接

着性糖タンパク質です。このタンパク質は五量体を形成し、ヘパリンおよびカルシウムと結合することができます。発達期および成人の神経系における局所シグナル伝達に関与し、脊髄感作および神経障害性疼痛状態に寄与します。この遺伝子は、浸潤性乳がんに対する間質性反応の際に活性化されます。また、アルツハイマー病における炎症反応にも関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015年4月]、機能：細胞間および細胞とマトリックス間の相互作用を媒介する接着性糖タンパク質。フィブリノーゲン、フィブロネクチン、ラミニン、および V 型コラーゲンに結合できます。類似性: トロンボスポンジンファミリーに属します。類似性: 1 つの TSP C 末端 (TSPC) ドメインを含みます。類似性: 1 つの TSP N 末端 (TSPN) ドメインを含みます。類似性: 4 つの EGF 様ドメインを含みます。類似性: 8 つの TSP タイプ 3 繰り返しを含みます。サブユニット: ホモペンタマー; ジスルフィド結合しています。

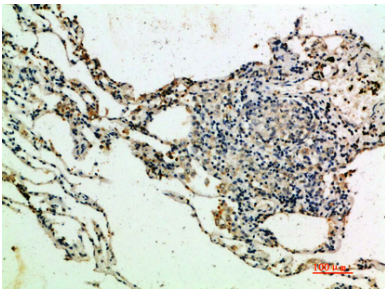
研究分野

TGF- β ; 焦点接着; ECM-受容体相互作用;

画像データ



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された